

国連クメール・ルージュ特別法廷支援部 (UNAKRT) では、現在、リーガルオフィサー (Legal Officer, P3) を募集中です (応募〆切: 2020年2月12日 (水) まで)。

国連クメール・ルージュ特別法廷は、カンボジアのクメール・ルージュ政権期において、カンボジア刑法、ジェノサイド条約上の犯罪や人道に対する罪等重大な罪を犯したクメール・ルージュ政権の上級指導者及び最も重大な責任を持つ者を裁くため、国連とカンボジア政府の合意に基づき設立されました。

国際法廷での業務にご関心のある方は積極的にご応募ください。

ポスト: Legal Officer (P3)

部署: 最高審 (Supreme Court Chamber)

任地: カンボジア・プノンペン

契約期間: 初期契約期間は1年間。延長は、UNAKRT のマンデート延長、資金の状況及び個人の能力による。

業務概要:

- ・最高審への必要な法的支援の提供
- ・刑法及び訴訟手続、国際法、国際人道法及び多数の調査情報源を使用するその他専門分野における幅広い法律問題に関する調査の実施
- ・最高審判事の法律上の見解を起草及び文書・口頭における内部審査の調査結果の発表
- ・ヒアリング及び審議への参加、提出文書 (submission) の要約及び議事録文書の起草
- ・決定の起草における補助
- ・全体として法廷に影響を与える訴訟手続の詳細における補助
- ・管理及び訴訟手続業務の両方における最高審判事の業務補助
- ・その他業務

学歴: 法律分野 (国際刑法または人道法の専門であることが好ましい) での修士号または同等学位。上記関連分野における学士号及び2年間の適格経験があれば、修士号の代わりとして認められる。

職歴: 5年以上の法的分析、調査、文書作成を含む法律分野での責任ある経験が必須。国際、国際刑事裁判所もしくは国内刑事裁判所の上訴法廷での関連分野における勤務経験があることが望ましい。

言語: ECCCでの使用言語は英語、仏語及びクメール語。本ポストでは、高い英語力が求められる。フランス語の知識があることが望ましい。クメール語ができればなお良い。

応募の詳細は、以下の URL からご確認ください。

<https://careers.un.org/lbw/jobdetail.aspx?id=129923&Lang=en-US>